

3 PCB廃棄物対策（廃棄物対策課調査分）

PCB環境調査

【経緯】

中間貯蔵・環境安全事業株式会社（JESCO）の豊田PCB処理事業所（細谷町）では、東海4県内の高濃度PCBを使用した高圧トランス、コンデンサー等を処理してきましたが令和5年度末で処理事業を終了し、現在は施設の解体作業が進められています。施設の立地による環境への影響を把握するため、施設建設前の平成14年度から大気、河川水質及び河川底質を、平成16年度からは土壌も調査媒体とし、継続して調査を行っています。

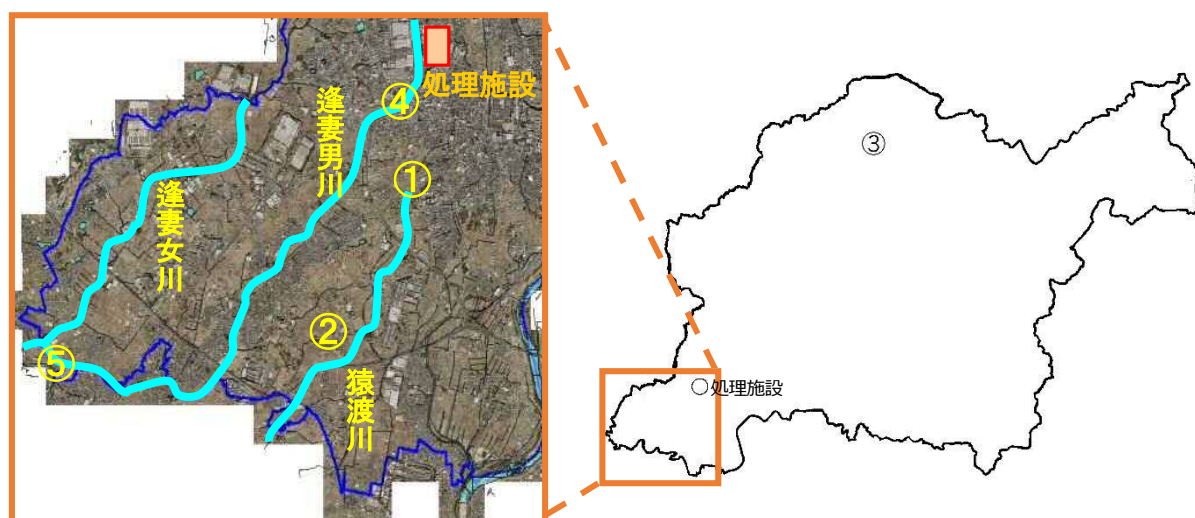
【調査概要】

ア 調査方法

表3-29 調査媒体と調査測定方法

調査媒体	調査測定方法
大気	・ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル（令和4年3月 環境省） ・モニタリング調査マニュアル（環境省 環境保健部 環境保全課（平成16年度「化学物質と環境」））
水質	・日本産業規格 K0312（工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法） ・外因性内分泌攪乱化学物質調査暫定マニュアル（平成10年10月 環境庁）
底質	・ダイオキシン類に係る底質調査測定マニュアル（令和4年3月 環境省） ・外因性内分泌攪乱化学物質調査暫定マニュアル（平成10年10月 環境庁）
土壌	・ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル（令和4年3月 環境省）

イ 調査地点及び測定回数



調査媒体	地点名	地点番号	測定回数
大気	山之手小学校	①	2回／年
	南部局（竹元町）	②	
	小原支所	③	
河川水質	逢妻男川（PCB 廃棄物処理施設直近）	④	2回／年
	逢妻男川（雲目橋）	⑤	
河川底質	逢妻男川（PCB 廃棄物処理施設直近）	④	1回／年
	逢妻男川（雲目橋）	⑤	
土壌	山之手小学校	①	1回／年

図3-8 調査地点図

【調査結果】

- ・ 令和7年度の調査では、全ての地点でP C Bが検出されているものの、平成14年度から実施している環境省全国調査の濃度範囲内でした。

表 3-30 地点別・調査時期別 P C B 調査結果

媒体	調査地点	項 目	H14～H17 夏季 (操業開始前)	H17 冬季～R6 冬季 (操業開始後)	R7 夏季	R7 冬季	H14～R6 環境省
大 気	①山之手小学校	総 PCB (pg/m ³)	94～300	21～810	330	110	16～3,300
		Co-PCBs (pg-TEQ/m ³)	0.0033～0.0051	0.000066～0.0055	0.0022	0.0030	
	②南部局	総 PCB (pg/m ³)	110～570	21～790	340	120	16～3,300
		Co-PCBs (pg-TEQ/m ³)	0.0034～0.0090	0.000074～0.0070	0.0025	0.0054	
	③小原支所	総 PCB (pg/m ³)		13～550	360	98	16～3,300
		Co-PCBs (pg-TEQ/m ³)		0.000063～0.0057	0.0018	0.00046	
河 川 水 質	④逢妻男川 (処理施設 直近)	総 PCB (pg/L)	1,300～1,500	120～2,000	710	360	nd～11,000
		Co-PCBs (pg-TEQ/L)	0.035～0.20	0.0014～0.10	0.027	0.0090	
	⑤逢妻男川 (雲目橋)	総 PCB (pg/L)	320～2,200	78～8,600	150	360	nd～11,000
		Co-PCBs (pg-TEQ/L)	0.033～0.19	0.00085～0.096	0.0054	0.0069	
河 川 底 質	④逢妻男川 (処理施設 直近)	総 PCB (pg/g)	17,000	420～7,200		2,300	nd～5,600,000
		Co-PCBs (pg-TEQ/g)	1.0	0.0064～0.20		0.051	
	⑤逢妻男川 (雲目橋)	総 PCB (pg/g)	400	120～2,600		590	nd～5,600,000
		Co-PCBs (pg-TEQ/g)	0.022	0.0054～0.089		0.018	
土 壌	①山之手小学校	総 PCB (pg/g)	220～360	19～1,200	43		
		Co-PCBs (pg-TEQ/g)	0.070～0.12	0.000057～0.18	0.00088		

※ 調査日 R7夏季 大気(R7.7.28～R7.7.29)、水質(R7.7.31)、土壌(R7.7.28)
R7冬季 大気(R7.12.24～R7.12.25)、水質・底質(R7.12.3)